

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区
1) 洪水を河川内で安全に流すための取組																					
■洪水を河川内で安全に流す対策																					
優先的に実施する堤防整備(橋梁部周辺対策)	U	取り組み方針	優先的に実施する堤防整備として橋梁部周辺対策を実施【平成31年度】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		H28取組状況	橋梁部周辺部の局所的に堤防が低い箇所の暫定対策を、3箇所で行った。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
堤防整備	T	取り組み方針	荒川水系河川整備計画に基づき整備を実施【引き続き実施】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		H28取組状況	必要な堤防断面を満たしていない区間の堤防のかさ上げや堤防の拡幅を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
橋梁対策等の実施	U	取り組み方針	荒川水系河川整備計画に基づき整備を実施【引き続き実施】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		H28取組状況	京成本線橋梁架替のための地元説明及び用地測量を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区
2) 大規模氾濫に対する被害軽減のための取組 ①命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組																					
■基礎整備																					
円滑かつ迅速な避難に資する施設(避難先、防災行政無線等)を整備	E	取り組み方針	避難者等が集まりやすい公園や広場、駅前等に小型のスピーカーを設置し、一時的な屋外滞留者を対象に地域の情報を放送する。【平成28年度～】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		H28取組状況	防災行政無線の更新及び増設を行う。【平成28年度】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
簡易水位計や量水標等の設置	K	取り組み方針	設置箇所の検討を行い、必要に応じて設置【平成28年度～】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		H28取組状況	H29出水期までに四ツ木橋に量水標を設置するために設計を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長期的な水位予測が可能なシステムの整備	BCD	取り組み方針	システムの整備を行い継続的に改良を実施【平成28年度～】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		H28取組状況	H29出水期までにシステムを改良するために検討を実施中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
浸水時の災害対応継続のための対策(庁舎の耐水対策等)を実施	Q	取り組み方針	地下駐車場入口に止水板を設置済み。【実施済み】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		H28取組状況	地下駐車場入口に止水板を設置済み。非常用の防災無線を本庁舎の上階に設置済み。【実施済み】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

●平成28年度取組状況表

※(赤字:平成29年フォローアップに係る時点更新箇所)

資料3②

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区
要配慮者施設における避難計画の策定及び訓練の実施	P Q	取組み方針	H28取組状況	・作成に必要な情報の提供を行う【平成28年度～】	—	—	—	—	・地下街等や要配慮者利用施設に対して避難確保・浸水防止計画の策定を働きかける。	・要配慮者利用施設管理者に対して避難確保計画の策定を働きかけている。【引き続き実施】	・浸水想定区域内の要配慮者施設については、避難確保・浸水防止計画を作成している。【実施済み】	・避難計画の作成等の必要性について、周知していく。	・要配慮者施設において策定している避難計画の想定災害に、水害も加えて訓練をしていくよう実施を促す。【平成28年度～】	・関係部署へ、震災対応訓練だけでなく水害対応訓練についても実施するよう促していく。	・避難計画の作成等の必要性について、周知していく。【平成28年度～】	・各事業所の訓練実施に促していく。【実施済み】	・要配慮者施設における避難計画については作成中である。	・要配慮者施設において水害を対象とした避難計画が策定できるかどうか、今後検討していく。	・地域防災計画に、洪水のみを対象とした要配慮者利用施設は規定されていないが、既存の要配慮者利用施設を今後地域防災計画へ記載することを検討する。 ・また、毎年、区の総合防災訓練で数カ所の施設は避難訓練を実施している。【引き続き実施】	・避難確保計画の作成等の必要性について、周知していく。【引き続き実施】	・水没後も活動を継続できるようなBOPづくりを促し、要配慮者施設どうの受入れのための連携、協定締結等の支援を検討する。
				引き続き、避難確保・浸水防止計画の策定を働きかける。	要配慮者施設への洪水予報伝達演習を実施した。	浸水想定区域の見直しに伴い、新たに浸水想定区域内の要配慮者利用施設として位置づけられた施設の管理者に説明を実施している。	浸水想定区域の確認を行った。	隣接区や関係団体の動向を確認しながら、広域避難を踏まえた避難勧告等の発令基準について、見直しを含めた検討していく。	要配慮者施設において策定している避難計画の想定災害に、水害も加えて訓練をしていくよう実施を促す。【平成28年度～】	高齢者福祉施設と共同し、水害時の避難誘導訓練を実施した。	要配慮者施設で行う防災講話において、避難計画の必要性等に関する意識啓発を行った。	各事業所に訓練実施を促している。	要配慮者施設における避難計画策定に向け、避難方法の啓発を目的に出席講座を実施している。【引き続き実施】	要配慮者施設において水害を対象とした避難計画が策定できるかどうか、庁内での検討を開始した。	整備に向け検討中	要配慮者施設を対象に、避難計画の策定に向けた説明会を開催した。	要配慮者利用施設の避難計画作成義務化に向けた対応を検討中。				
広域避難を踏まえた避難勧告等の発令基準の見直し	B C D	取組み方針	H28取組状況	・作成に必要な情報の提供を行う【平成28年度～】	—	—	—	—	・広域的な避難を要しない地区であるため、広域避難を踏まえた避難勧告等の発令基準を定めていない。	・協議会における広域避難計画の策定を踏まえ、避難勧告等の発令基準の見直しの必要性を検討する。【平成28年度～】	・隣接区と連携しながら検討していく。【平成28年度～】	・隣接区や関係団体の動向を確認しながら、広域避難を踏まえた避難勧告等の発令基準について、見直しを含めた検討していく。	・発令基準の見直しは行わないが、周辺区と連携して対応していく。【引き続き実施】	・「江東5区大規模水害対策協議会」で策定された対応方針を踏まえ、見直しを行う。【平成28年度～】	・「江東5区大規模水害対策協議会」で策定された対応方針を踏まえ、見直しを行う。【平成28年度～】	・上記による広域避難計画を踏まえて見直しを行う【平成28年度～】	・避難計画策定に合わせて見直しを行う。【平成28年度】	・計画の策定と併せて検討していく。	・「江東5区大規模水害対策協議会」で策定された対応方針を踏まえ、見直しを行う。【平成28年度～】	・「江東5区大規模水害対策協議会」で策定された対応方針を踏まえ、見直しを行う。【平成28年度～】	・「江東5区大規模水害対策協議会」で策定された対応方針を踏まえ、見直しを行う。【平成28年度～】
				・避難勧告等の発令に参考となるデータを整理・検討	—	—	—	広域的な避難を要しない地区であるため、広域避難を踏まえた避難勧告等の発令基準を定めていない。	検討中	検討中	水害対応チェックリスト(荒川)における近隣区の避難勧告等の発令基準の確認を行った。	・発令基準の見直しは行わないが、周辺区と連携して対応していく。【引き続き実施】	「江東5区大規模水害対策協議会」で策定された対応方針を踏まえ、「江東5区広域避難推進協議会」にて、引き続き検討を進めている。	「江東5区大規模水害対策協議会」において、広域避難を踏まえた避難勧告等発令基準の見直しを検討中	避難勧告等に関するガイドラインの改定などを踏まえて、引き続き検討する。	基準水位を根拠の基本とし、適宜見直しを行う。	現在の発令基準の周知を、町会長会議等機会を捉えて行った。(5月～6月)	江東5区広域避難推進協議会にて検討中	「江東5区大規模水害対策協議会」で策定された対応方針を踏まえ、見直しを行う。	江東5区広域避難推進協議会を立ち上げ検討中。	
■タイムラインの策定、運用																					
荒川下流タイムラインの策定・運用	B C D	取組み方針	H28取組状況	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」に参加【平成28年度～】	・「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」に、必要な情報を提供する。【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・区において台風に伴う水害・土砂災害対策のタイムラインを策定している。【実施済み】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】
				・平成26年度に時系列の災害対応を整理した事前行動計画(タイムライン)を策定。【実施済み】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】	・荒川下流タイムライン策定に向け、「荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会」において検討を実施【平成28年度～】
実践的な訓練の実施	B	取組み方針	H28取組状況	・トップセミナーの開催【引き続き実施】	・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。【平成28年度～】	・避難訓練時に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	・水防管理者が実施する訓練への参加や支援【平成28年度～】	・区の取組を支援していく。	・今後、検討を進めていく。【平成28年度～】	・今後、検討を進めていく。【平成28年度～】	—	—	・今後検討していく。	・職員対応訓練の中に、水害関連の訓練も実施するよう検討していく。	—	・要検討	・タイムライン策定後、実践的な訓練の方法などについて検討する。	・今後検討していく。	・今後検討を行っていく。	・有効的な訓練の手法について検討する。【平成28年度～】	・大規模水害を想定した訓練は実施していないため、本部訓練の実施から検討する。
				・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。	洪水期前に実施する洪水対応演習(洪水予報、防災操作、ダム放流情報発信、関係機関への伝達・連絡等)等の中での活用方法について検討を行った。	東京消防庁・江戸川区合同総合水防訓練に参加したほか、情報伝達訓練として、利根川・荒川・多摩川洪水予報連絡会による洪水予報伝達演習を実施した。	引き続き検討を行っている。	検討中	東京消防庁・江戸川区合同総合水防訓練に参加したほか、情報伝達訓練として、利根川・荒川・多摩川洪水予報連絡会による洪水予報伝達演習を実施した。	引き続き検討を行っている。	検討中	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。	引き続き検討を行っている。

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区		
		気象情報の改善(水害時の情報の入手のしやすさをサポート)を実施	F	取組み方針	—	—	・定期的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供 ・大雨注意警報の発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。 ・メッシュ情報の充実化【平成29年度出水期～】 ・自治体向け防災情報提供システムにおいて、情報提供の試行を開始【実施済み】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				H28取組状況	—	—	—	定期的情報である「警報級の可能性の提供」、注意警報発表時の「危険度の色分け」、メッシュ情報の充実化等について、平成29年度出水期の運用開始に向けた準備を実施した。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
■防災教育や防災知識の普及																							
		水害時の事前準備に関する問合せ窓口の設置	F	取組み方針	防災企画室に設置済み【実施済み】	—	—	・ホットライン窓口を設定し、担当予報官が今後の気象の見通し、留意点等について解説【実施済み】	—	問い合わせ内容に応じて、関係部署が適宜対応する。【実施済み】	・土のうの配布など、事前準備に関する問合せに適宜対応している。【引き続き実施】	・問合せの内容に応じて、関係部署が適宜対応する。【実施済み】	・必要な事前準備情報については、区ホームページや水害ハザードマップの中で周知している。【引き続き実施】	・平常時において、風水害に限らず問合せ対応を実施している。【引き続き実施】	・水害ハザードマップや避難等に関する問合せにも対応している。	・現行の組織体制で対応している。【引き続き実施】	・現行の組織体制で対応している。【実施済み】	・日常から所管課で対応している。【引き続き実施】	・危機管理室及び土木部が中心となって対応する。【引き続き実施】	・問合せ窓口は、水防本部設置時は、都市建設部企画調整課であり、災害対策本部設置時は危機管理室災害対策課としている。【実施済み】	・防災課で対応する【引き続き実施】	・ハザードマップ等に関する問合せ窓口は、危機管理室防災危機管理課としている。	
				H28取組状況	防災企画室に設置済み【実施済み】	—	区市町村からの気象に関するホットライン窓口を設定し、担当予報官が今後の気象の見通し、留意点等について解説する体制をとっている。	—	問い合わせの内容に応じて、関係部署が適宜対応した。	土のうの配布など、事前準備に関する問合せに対応した。	実施済み	水害時における必要事前準備情報については、区ホームページや水害ハザードマップの中で周知している。	・平常時において、風水害に限らず問合せ対応を実施している。【引き続き実施】	水害ハザードマップや避難等に関する問合せにも都市整備課、防災課で平常時から対応している。【引き続き実施】	・現行の組織体制で対応している。【引き続き実施】	・現行組織で対応している。	・日常から所管課で対応している。【実施済み】	・危機管理室及び土木部が中心となって対応する。【引き続き実施】	・日常から所管課で対応している。	・防災課で対応する	危機管理室が窓口となって対応。		
		小中学校における水災害教育の実施	F	取組み方針	・要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	—	・ダム見学の機会を活用した防災面の啓発活動を実施する。【引き続き実施】	・「東京防災」を活用した啓発支援に取り組んでいく。【引き続き実施】	・今後、教育委員会と連携して推進していく。【平成28年度～】	・今後、検討を進めていく。【平成28年度～】	・区の実情に沿った水災害教育の実施を検討する。【平成28年度～】	・今後、区教育委員会等と実施を検討していく。	・今後、教育委員会等と調整し、実施を検討していく。【平成28年度～】	・区教育委員会等と調整し、実施を検討していく。	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	
				H28取組状況	—	豊島区の小学生(さくら小学校・高松小学校)の現地見学の中でダムの防災操作について教育を行った。	・河川事務所及び流域各々の取り組みに協力する【平成28年度～】	・「東京防災」を活用した啓発支援に取り組んでいる。	区教育委員会と協議中	検討中	実施内容等について、関係機関と検討していく。	・今後、教育委員会等と調整し、実施を検討していく。【平成28年度～】	・今後、小中学生向け防災啓発冊子「すみだ防災ガイド」の改訂に合わせ、水害教育の内容も盛り込むことを検討していく。	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】
		教員を対象とした講習会の実施	F	取組み方針	・要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	—	・下流域の教育委員会の要望に応じて実施する。【平成28年度～】	・河川事務所及び流域各々の取り組みに協力する【平成28年度～】	・今後、教育委員会と連携して推進していく。【平成28年度～】	・今後、検討を進めていく。【平成28年度～】	・区の実情に沿った水災害講習の実施を検討する。【平成28年度～】	・今後、区教育委員会等と実施を検討していく。	・今後、教育委員会等と調整し、実施を検討していく。	・区教育委員会等と調整し、実施を検討していく。	・避難所となる各学校で開催される連絡会等の機会に教職員を対象とした講習会を行う。【引き続き実施】	・区教育委員会等と調整し、実施を検討していく。【平成29年度～】	・今後、教育委員会事務局と調整し、実施を検討していく。【平成28年度～】	・区教育委員会及び校長・副校長との連携はとれており、教員のみを対象とした講習会を開催する予定はない。	・DVDを使用した講演を行っている。【引き続き実施】	・学校からの要望に応じて、実施する	・区内小中学校の校長、教員等を対象にした防災に係る勉強会を継続していく。【引き続き実施】		
				H28取組状況	—	豊島区の小学生(さくら小学校・高松小学校)の現地見学の中で同行してきた教員に対して防災操作について説明した。	・河川事務所及び流域各々の取り組みに協力する【平成28年度～】	・「東京防災」を活用した啓発支援に取り組んでいる。	区教育委員会と協議中	検討中	実施内容等について、関係機関と検討していく。	・今後、教育委員会等と調整し、実施を検討していく。【平成28年度～】	・今後、小中学生向け防災啓発冊子「すみだ防災ガイド」の改訂に合わせ、水害教育の内容も盛り込むことを検討していく。	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】	・副課本に区の地理的特徴を掲載している。【引き続き実施】
		出前講座等を活用した講習会の実施	F	取組み方針	・要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	—	・関係機関の要望に応じて実施する。【平成28年度～】	・河川事務所及び流域各々の取り組みに協力する【平成28年度～】	・職員が直接出向き、大地震や水害等の防災対策について講習会を行っている。【実施済み】	・今後、検討を進めていく。【平成28年度～】	・関係機関と協力して、要請に応じて実施する。【平成28年度～】	・要請に応じ実施を検討する。	・町会やマンションからなどの要望に応じて、風水害における出前講座等を実施している。【引き続き実施】	・町会等の要請に応じて実施を検討していく。	・要請により区民等を対象とした講習会を行う。【引き続き実施】	・毎年11月に「環境」で、小学生対象の出前講座を実施している。【実施済み】	・要請に応じて出前講座等を開催している。【引き続き実施】	・町会等の要請に応じて実施している。	・DVDを使用した講演を行っている。【引き続き実施】	・広報紙等で周知の上、要望に応じて実施する【引き続き実施】	・学校に新たに設置されたマンホールトイレ等の防災設備を例に、小学生向けの防災学習に取り組んでいる。【引き続き実施】		
				H28取組状況	—	平成28年も地元の小中学校で出前講座を実施した。平成29年以降は荒川下流向けに出前講座を検討する。	・河川事務所及び流域各々の取り組みに協力する【平成28年度～】	・「東京防災」を活用した啓発支援に取り組んでいる。	検討中	要請があれば実施する	要請なし	・町会やマンションからなどの要望に応じて、風水害における出前講座等を実施している。【引き続き実施】	・町会等の要請に応じて実施を検討していく。	・要請により区民等を対象とした講習会を実施(17回)	・小学生を対象とした出前講座を11月に実施済みである。	・要請に応じて出前講座等を開催している。【引き続き実施】	・町会等の要請に応じて実施した。	・町会等の要請に応じて実施している。	・一部小学校や避難所運営訓練等で実施	・広報紙等で周知の上、要望に応じて実施している。	・住民説明会や防災訓練を継続中。		

●平成28年度取組状況表 ※(赤字:平成29年フォローアップに係る時点更新箇所)

資料3②

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区	
効果的な「水防災意識社会」再構築に役立つ広報や資料作成の実施	F	取り組み方針		「わかりやすい資料を作成し、積極的に広報活動を行う【平成28年度～】	「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。【平成28年度～】	「水防災意識社会」再構築を意図した広報に組み込む。【平成28年度～】	「河川事務所及び流域各区分の取組に協力する【平成28年度～】	「広報と連携した、啓発支援に取り組みたい。【引き続き実施】	「ハザードマップや区報などにより、水害に関する有益な情報を発信している。【引き続き実施】	「毎年出水期前に、浸水対策を働きかけるリーフレットを作成し、新聞折り込み等で区民に広報する。【引き続き実施】	「広報紙等で周知していく。【平成28年度～】	「水害ハザードマップや区発行の防災対策パンフレット、ホームページなどから水害に関する情報を提供していく。【引き続き実施】	「台東区洪水ハザードマップや台東区安全安心ハンドブック、ホームページなどから、引き続き、水害に関する有益な情報を発信していく。【引き続き実施】	「毎年、区報の中で水害に関する情報を提供していく。【引き続き実施】	「洪水ハザードマップやホームページなどから、水害に関する有益な情報を発信していく。【引き続き実施】	「政策提案共同事業で、NPO団体と協働し、過去の水害を記録に残したDVDや、水害水路図、水害年表、子供向けパンフレットの作成を行う。【平成28年度～】	「水害に対する意識向上のため、防災アプリや洪水ハザードマップ、区報等において、注意喚起や水害対策の啓発につながる記事を作成する。【引き続き実施】	「洪水ハザードマップや作成中の土砂災害ハザードマップの配布。また、区HPや広報を通じて啓発に努めていく。【平成28年度～】	「今後検討する。」	「区ホームページや広報誌を通じて、水防災について情報発信を図る。【引き続き実施】	「区のホームページや、くらしの便利帳(全戸配布)において防災に関する情報を掲載していく。【引き続き実施】	
	H28取組状況			「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。	「水防災意識社会」の再構築について組織内に周知し広報等について検討を行った。	パンフレット「大雨や台風に備えて」「集中豪雨への備え」等内容改定し、防災イベント等での配布に取り組みほか、ホームページ上でも公開している。	「広報と連携した、啓発支援に取り組みたい。」	「ハザードマップや区報などにより、水害に関する有益な情報を発信した。」	「浸水対策を働きかけるリーフレットを作成し、新聞折り込み等で広報した。」	「出水期前に広報紙に注意喚起の記事を掲載」	「水害ハザードマップや区発行の防災対策パンフレット、ホームページなどから水害に関する情報を提供している。」	「台東区洪水ハザードマップや台東区安全安心ハンドブック、ホームページなどから、引き続き、水害に関する有益な情報を発信していく。【引き続き実施】	「平成28年5月の区報にて「水害への備え」を広報した。【引き続き実施】	「洪水ハザードマップやホームページなどから、水害に関する有益な情報を発信していく。【引き続き実施】	「政策共同事業でNPO団体と協働し、子供向けの水害パンフレットを作成するとともに、荒川を船で見学する勉強会を開催した。」	「荒川区防災アプリ」の作成や洪水ハザードマップ「荒川区防災地図(水害版)」を作成・配布し、区民の水防災意識の向上を図った。【引き続き実施】	「洪水ハザードマップの配布。また、区HPや広報を通じて啓発に努めていく。平成28年度には土砂災害ハザードマップを作成し、対象区域の近隣に配付した。」	「区民に対するアンケートを実施」	「区ホームページや広報誌を通じて、水防災について情報発信を図っている。」	「防災に関する情報を掲載した「くらしの便利帳」を全戸配布。」		
区民等に向けた河川情報の発信の工夫・改善、周知	F	取り組み方針		「ブッシュ型の洪水予報の情報発信を実施【平成29年度～】	「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。【平成28年度～】	「川の防災情報」など防災ポータルへの情報提供を行う。【引き続き実施】	「川の防災情報」など防災ポータルへの情報提供を行う。【引き続き実施】	「メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「メール配信サービスを活用し、指定河川(荒川・神田川)に係る洪水予報の発信や区内の雨量情報、水位情報、水位映像をホームページで公開。【引き続き実施】	「区民向け登録制メール配信サービスで荒川洪水予報を配信している。今後は新たな手段について検討していく。【平成28年度～】	「現在導入している発信手段の他、新たな手段について検討していく。【平成28年度～】	「区民向け登録制メール配信サービスにて河川情報を配信するとともに、防災用ホームページにて、気象情報、雨量情報、水位情報、水位映像等を公開している。【引き続き実施】	「区民向け登録制メール配信サービスにて、指定河川情報を配信するとともに、防災用ホームページにて、気象情報、雨量情報、水位情報、水位映像等を公開している。【引き続き実施】	「区のホームページ、SNS等の媒体等を通じて、効果的な周知方法を検討する。」	「区ホームページまたは、あらかじめ「ことう安全安心メール」に登録した人に対して、指定河川洪水予報を配信している。【実施済み】	「スマートフォン等で利用できる「荒川区防災アプリ」において水害に関する情報を配信し、周知を図っている。【引き続き実施】	「スマートフォン等で利用できる「板橋区防災アプリ」において水害に関する情報を配信し、周知を図っている。【引き続き実施】	「今後検討する。」	「広報紙等で、毎年周知をする【引き続き実施】	「くらしの便利帳(全戸配布)において、河川情報の確認方法及び提供元を掲載している。【引き続き実施】		
	H28取組状況			「平成29年出水期からブッシュ型の洪水予報の情報発信を実施するための準備を実施」	「川の防災情報」など防災ポータルへの情報提供を行う。【引き続き実施】	「メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「メール配信サービスを活用し、指定河川(荒川・神田川)に係る洪水予報の発信や区内の雨量情報、水位情報、水位映像をホームページで公開している。」	「区民向け登録制メール配信サービスで荒川洪水予報を配信している。新たな発信手段については検討中。」	「随時実施している」	「神田川については、区民向け登録制メール配信システムにて河川情報を配信するとともに、防災用ホームページにて、気象情報、雨量情報、水位情報、水位映像等を公開している。」	「区民向け登録制メール配信サービスにて、指定河川情報を配信している。また、運動してホームページにも掲載される仕組みとなっている。【引き続き実施】	「区のホームページ、SNS等の媒体等を通じて、効果的な周知方法を検討する。」	「区ホームページまたは、あらかじめ「ことう安全安心メール」に登録した人に対して、指定河川洪水予報を配信している。【実施済み】	「スマートフォン等で利用できる「荒川区防災アプリ」において水害に関する情報を配信し、周知を図っている。【引き続き実施】	「スマートフォン等で利用できる「板橋区防災アプリ」において水害に関する情報を配信し、周知を図った。【引き続き実施】	「区の防災アプリで河川水位や河川の映像をリアルタイムで確認できるよう整備した。(対象河川:荒川、中川、綾瀬川、新芝川、毛長川、隅田川)」	「広報紙で水害特集号を掲載して、周知をした」	「河川情報の確認方法及び提供元を掲載した「くらしの便利帳」を全戸配布。」		
《再掲》気象情報の改善(水害時の情報の入手のしやすさをサポート)を実施	F	取り組み方針		「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】								
	H28取組状況			「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】	「定時的情報としての「警報級の現象になる可能性」の提供・大雨注意報発表時の「時系列で危険度を色分けした表示」の実施。メッシュ情報の充実【平成29年度出水期～】									
風水害の体験型訓練の実施	F	取り組み方針		「要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「要望に応じて降雨体験車等の派遣を実施」	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】	「風水害の体験型訓練を拡充していく【引き続き実施】
	H28取組状況			「要望に応じて降雨体験車等の派遣を実施」	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】	「訓練に必要な情報を提供する。【平成28年度～】							
職員の出水時の知識・経験の継承	F	取り組み方針		「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】								
	H28取組状況			「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】	「引き続き実施するとともに、要望に応じて積極的に協力する【平成28年度～】								

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区		
■垂直避難者の発生を踏まえた被害低減の対策	F	垂直避難のリスク周知や広域避難の必要性の啓発に向けた取組の実施	取り組み方針	啓発に向けた広報を実施【引き続き実施】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	シンポジウムや講演会の実施 Webサイト、パンフレットの作成【平成28年度～】	シンポジウムや講演会の実施 Webサイト、パンフレットの作成【平成28年度～】	早期の広域避難の必要性をホームページ、広報紙などで周知する【平成28年度～】	ハザードマップに記事を掲載している【実施済み】 区報やホームページ、防災アプリ等で引き続き周知していく【引き続き実施】	関係機関と連携し、広域避難場所や避難方法等について検討と併せて、具体的な啓発方法を検討する【平成28年度～】	シンポジウムや講演会の実施 Webサイト、パンフレットの作成【平成28年度～】	シンポジウムや講演会の実施 Webサイト、パンフレットの作成【平成28年度～】	シンポジウムや講演会の実施 Webサイト、パンフレットの作成【平成28年度～】	
			H28取組状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	江東5区共同で、広域避難の必要性の啓発用パンフレットを作成、配布している。	江東5区共同で、広域避難を要する大被害の意識啓発を目的としたリーフレットを作成した	引き続き、区ホームページや広報紙などで周知し、啓発を行う。	ハザードマップに記事を掲載している【実施済み】 区報やホームページ、防災アプリ等で周知した【引き続き実施】	東京都が主催する広域避難の検討会に参加し、広域避難についての情報交換を行った。	江東5区広域避難推進協議会において、リーフレットを作成	・出前講座等を実施した ・Webサイトの内容を拡充させ、パンフレットを作成した
■垂直避難者の被害の低減に向けた対策を実施	D	垂直避難者の被害の低減に向けた対策を実施	取り組み方針	検討に必要な情報提供等の支援【平成28年度～】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	避難用のボートの調達や訓練の実施 緊急避難先の確保や物資の拡充のため、民間事業者等との協力協定を締結する【引き続き実施】 区内の防災備蓄倉庫及び水防倉庫に配備されているゴムボートについて、活用方法を再検討する。	避難用のボートの調達や訓練の実施 緊急避難先の確保や物資の拡充のため、民間事業者等との協力協定を締結する【引き続き実施】	—	区から消防団へ、救助用ボートを配備している【実施済み】 消防団と連携して救助用ボートを活用した訓練を実施していく【平成28年度～】 啓発用のリーフレットの発行を検討する【平成28年度～】	関係機関と連携し、広域避難場所や避難方法等について検討と併せて、具体的な被害低減に向けた取り組みを検討する【平成28年度～】	緊急避難先の確保等対策を検討する【引き続き実施】	避難用のボートの調達や訓練の実施 緊急避難先の確保や物資の拡充のため、民間事業者等との協力協定を締結する【引き続き実施】 本田消防団に2艇、金町消防団に4艇を3箇年計画で消防団分団(26分団)に配備する【平成28～30年度】 条例に基づき、共同住宅等の建築事業者に対して備蓄倉庫や救助用ボート等の設置を義務付け、水防意識向上を図る【引き続き実施】	避難用のボートの調達や訓練の実施 緊急避難先の確保や物資の拡充のため、民間事業者等との協力協定を締結する【引き続き実施】 災害救助用ボートを3箇年計画で消防団分団(26分団)に配備する【平成28～30年度】 条例に基づき、共同住宅等の建築事業者に対して備蓄倉庫や救助用ボート等の設置を義務付け、水防意識向上を図る【引き続き実施】	避難用のボートの調達や訓練の実施 緊急避難先の確保や物資の拡充のため、民間事業者等との協力協定を締結する【引き続き実施】
			H28取組状況	浸水想定データの提供	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	水害時に避難受け入れ可能な集合住宅に対する防災対策用資器材交付制度を開始した。民間の集合住宅等で、区と災害協定を結んでいることが条件)	避難用ボートの操作訓練を実施(11月)	水防訓練において、消防団と連携して救助用ボートを活用した訓練を実施した【引き続き実施】	東京都が主催する広域避難の検討会に参加し、広域避難についての情報交換を行った。 都・特別区における水害時連絡会(5/27)水上ルート確保に向けた検討会(2/10)	実施に向け検討中	本田消防団に4艇、金町消防団に2艇を3箇年計画で消防団分団(26分団)に配備しているため、ボート活用訓練の成果等について検証した	災害救助用ボートを消防団に配備中。
2)大規模氾濫に対する被害軽減のための取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための取組																							
■危機管理型ハード対策																							
堤防天端保護の実施	V	堤防天端保護の実施	取り組み方針	天端の保護工を実施【平成31年度】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			H28取組状況	板橋区舟渡地先などにおいて堤防天端保護工を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
■既存ダムの危機管理型運用方法の確立																							
既存ダムの機能を最大限活用する運用方法の検討等	S	既存ダムの機能を最大限活用する運用方法の検討等	取り組み方針	異常洪水時防災操作(ただし書き操作)に関する検討 特別防災操作(下流の被害軽減)に関する検討【平成28年度～】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			H28取組状況	(二瀬ダム)平成28年度は下記の項目について検討 ○異常洪水時防災操作開始水位の検討 ○特別防災操作に関する点検項目の検討	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
■効果的な水防活動を行うための水防体制強化																							
消防機関等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	M	消防機関等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	取り組み方針	消防団等に的確に情報が伝わるよう区を通して訓練を実施【引き続き実施】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			H28取組状況	4月に水防連絡会を開催 5月に訓練を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

●平成28年度取組状況表 ※(赤字:平成29年フォローアップに係る時点更新箇所)

資料3②

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区	
M	取り組み方針	毎年、水害リスクの高い箇所の実施	重要水防箇所の共同点検を実施【引き続き実施】	—	—	—	・河川事務所が実施し、流域区市町が参加する共同点検に同行し、リスクの高い区間について確認する。【平成29年度～】	・毎年、国が実施している重要水防箇所等の共同点検への参加【平成29年度～】	—	—	—	—	—	・国、都と共同で護岸の点検を行っている。【引き続き実施】	・国、消防署と共同で共同点検を行っている。【引き続き実施】	・国、消防署等の関係機関と共同点検を実施している。【引き続き実施】	—	・実施する。【引き続き実施】	・関係機関との共同点検を引き続き行っていく。【引き続き実施】	・河川管理者や消防との共同点検を実施している【引き続き実施】	・河川管理者、消防署とともに河川の巡視を実施している。【引き続き実施】	
	H28取組状況		・重要水防箇所の共同点検を実施	—	—	—	・流域区市町が参加する共同点検に同行し、リスクの高い区間について確認する予定であったが、スケジュール調整等ができず、28年度の実績なし。	・国が実施している重要水防箇所等の共同点検への参加	—	—	—	—	—	・平成28年6月に国と都と危険箇所合同点検を行った。【引き続き実施】	・国、消防署と共同で共同点検を行っている。【引き続き実施】	・国、消防署と共同で共同点検を行っている。	—	・国や消防と共同で荒川下流重要箇所巡視(6/7)を行った。【引き続き実施】	・平成29年度の共同点検時には、消防団へ情報提供されるように区内3消防署と調整した	・河川管理者や消防との共同点検を実施している	・重要水防箇所の共同点検に参加。	
N	取り組み方針	毎年、関係機関が連携した実働水防訓練を実施	・水防管理団体が行う水防訓練への参加【引き続き実施】	—	—	—	・協議会関係機関が実施する訓練に必要に応じて協力する。【平成28年度～】	・利根川水系合同水防訓練への参加【引き続き実施】	・毎年、集中豪雨のシーズン前である5月に関係機関と連携して水防訓練を実施している。【引き続き実施】	・区、消防署、消防団と協働して、毎年台風シーズン前に水防訓練を実施している。【引き続き実施】	・毎年実施している。【引き続き実施】	・年1回関係機関と共同で水防訓練を実施している。【引き続き実施】	・毎年、5月の水防期間に、区と消防機関が合同で、町会等の関係機関も参加した水防訓練を実施している。【引き続き実施】	・毎年5月に消防署との合同水防訓練を実施している【引き続き実施】	・毎年消防署との合同水防訓練を実施している【引き続き実施】	・毎年5月に消防署との合同水防訓練を実施している。【引き続き実施】	・荒川区水防訓練を継続実施している。【引き続き実施】	・毎年5月に、区と消防機関が合同で、町会や災害時支援ボランティア等の関係機関も参加した水防訓練を実施している。【引き続き実施】	・例年、5月に東京消防庁と区で合同水防訓練を実施している。【引き続き実施】	・水防訓練を継続実施している。【引き続き実施】	・消防団及び各水防関係機関の連携を強化し、水防態勢の万全を図る目的で水防訓練を実施している。【引き続き実施】	
	H28取組状況		・水防管理団体が行う水防訓練への参加	—	—	—	・東京消防庁・江戸川区合同総合水防訓練に参加したほか、情報伝達訓練として、利根川・荒川・多摩川洪水予報連絡会による洪水予報伝達演習を実施した。	・利根川水系合同水防訓練への参加	・毎年、集中豪雨のシーズン前である5月に関係機関と連携して水防訓練を実施している。	・区、消防署、消防団と協働して水防訓練を実施した。	引き続き実施	平成28年5月20日に区内消防署及び消防団と合同で総合水防訓練を実施した。	・毎年、5月の水防期間に、消防署と合同で、町会等の関係機関も参加した水防訓練を実施している。【引き続き実施】	平成28年6月に管内消防署と合同水防訓練を行った【引き続き実施】	・毎年消防署との合同水防訓練を実施している【引き続き実施】	・毎年5月に消防署・区の合同水防訓練を実施している。	・荒川区水防訓練を継続実施している。【引き続き実施】	・区と消防機関が合同で、町会や災害時支援ボランティア等の関係機関も参加した水防訓練(5/31)を実施した。【引き続き実施】	・足立区・消防署合同の総合水防訓練を実施した	・水防訓練を継続実施している	・各水防関係機関が参加する水防訓練を実施。	
O	取り組み方針	水防活動の担い手となる消防団や水防協力団体の募集・指定促進	—	—	—	—	・区内消防署と協同した入団促進活動を実施。【引き続き実施】	—	・区内消防署と協同して、消防団員の募集活動を行っている。【引き続き実施】	—	—	—	—	・他自治体の水防協力団体の指定状況を確認し、募集等を検討していく。	—	・消防署と協力して行っている(消防団)。【引き続き実施】	—	—	・東京消防庁と連携して、今後も引き続き消防団の募集等を行っていく。【引き続き実施】	—	・あらゆる機会を捉え、消防団員の募集広報活動を行い消防団員の拡充を図る。	
	H28取組状況		—	—	—	—	・区内消防署と協同した入団促進活動を実施し、区の映像広報でも消防団の活動内容等を周知した。	—	・区内消防署と連携して、消防団員の募集活動を掲載した。	—	—	—	—	・他自治体の水防協力団体の指定状況を確認し、募集等を検討していく。	—	・消防署と協力して消防団の募集等を行っている。	・消防署等と連携しながら消防団の入団募集を引き続き行っていく。	—	・広報誌や募集チラシにて募集活動を行った。	—	・本庁舎のイベントスペースを利用した消防団の活動展において消防団員の募集チラシを配布。	
O	取り組み方針	迅速な水防活動を支援するため新技術を活用した水防資機材等の配備	・新技術(水のう等)を活用した資機材等の整備【平成28年度～】	—	—	—	—	・新技術の開発状況を注視し、活用を検討していく。【平成28年度～】	・新技術の開発状況を注視し、活用を検討していく。【平成28年度～】	・引き続き検討していく。【引き続き実施】	—	—	・必要に応じて導入していく。【平成28年度～】	・土のうステーションを整備し、区民等の自主的な水防活動を促す【引き続き実施】	・新技術の開発状況を注視し、必要に応じて導入していく。【引き続き実施】	・北区 水位・雨量情報システム(石神井川)HPで閲覧可能。【引き続き実施】	・新技術の開発状況を注視し、必要に応じて導入していく。【引き続き実施】	・板橋区気象観測システムにて水位・雨量情報を取得・公開(石神井川・白子川・新河岸川)【引き続き実施】	・新技術の開発状況を注視し、効果的な技術や資機材については、適宜活用を検討していく。	—	—	
	H28取組状況		・水防活動の資材の支援として保有している水のうの設置訓練を実施。平成28年度は月の輸用法での適用性を確認	—	—	—	・新技術の開発状況を注視し、活用を検討を行う。	・新技術の開発状況を注視し、活用を検討を行う。	・検討中	・検討中	—	—	・必要に応じて導入していく。【平成28年度～】	平成28年度は区内3箇所に土のうステーションを増設した。【引き続き実施】	・新技術の開発状況を注視し、必要に応じて導入していく。【引き続き実施】	・北区 水位・雨量情報システム(石神井川)HPで閲覧可能となっている。その他、新たなものについては、引き続き検討する。	・新技術の開発状況を注視し、必要に応じて導入していく。【引き続き実施】	・板橋区気象観測システムにて水位・雨量情報を取得・公開(石神井川・白子川・新河岸川)【引き続き実施】	・救命胴衣などの水防資機材を新規で配備した	—	—	
R	取り組み方針	排水施設の耐水化を実施	・排水機場の耐水化を実施【平成29年度～】	—	—	—	・水門・排水機場等の耐震・耐水化対策を行う【引き続き実施】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H28取組状況		・排水機場の耐水化を実施するため、平成28年度から設計を実施	—	—	—	・水門及び排水機場の耐水化を「東部低地帯の河川施設整備計画(平成24年)」に基づき実施中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2)大規模冠水に対する被害軽減のための取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための取組

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区		
R	《再掲》排水施設の耐水化を実施	排水施設の耐水化を実施	排水施設の耐水化を実施	—	—	—	—	・水門・排水機場等の耐震・耐水化対策を行う【引き続き実施】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	H28取組状況		・排水機場の耐水化を実施するため、平成28年度から設計を実施	—	—	—	—	・水門及び排水機場の耐水化を「東部低地帯の河川施設整備計画(平成24年)」に基づき実施中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
Q	《再掲》浸水時の災害対応継続のための対策(庁舎の耐水対策等)を実施	浸水時の災害対応継続のための対策(庁舎の耐水対策等)を実施	浸水時の災害対応継続のための対策(庁舎の耐水対策等)を実施	—	—	—	—	—	・地下駐車場入口に止水板を設置済み。【実施済み】	・庁舎の耐水対策を検討する。【平成28年度～】	・止水板等は準備してあるが、今後、浸水防止のための新たな資機材の導入の検討を行う。	・庁舎の非常用電源の2階以上への設置及び止水対策の強化を検討中	・本庁舎においては、止水板を設置済み【実施済み】	・区本庁舎においては、止水板を設置済み【実施済み】	・防災センターにおいて、1階入り口に角落としを設置している。非常用電源は防水扉を設置し、耐水対策を行っている。【実施済み】	・区庁舎は高台のため特別な対策はなし	・本庁舎において、想定される浸水深に基づき、防災行政無線起動のための非常用仮設電源ルートを2階以上に設定・備蓄物資を本庁舎8階に配備【実施済み】	・庁舎の施設管理者が、耐水対策の確認を実施している。【実施済み】	・庁舎及び自家発電装置の耐水化について、本庁舎の各入口に、止水板が設置できる構造となっている。・浸水した場合に備えた排水ポンプを設置済みである。【実施済み】	・庁舎の施設管理者が、耐水対策の確認を実施している。【引き続き実施】	・本庁舎については浸水深以上の2階に非常用電源を確保。・小中学校改築の際は体育館や防災倉庫を2階に整備する等の対応を検討している。【引き続き実施】	—	—
	H28取組状況		—	—	—	—	—	・地下駐車場入口に止水板を設置済み。	・検討中	引き続き、庁舎の非常用電源の2階以上への設置及び止水対策の強化について検討している。	—	・区本庁舎においては、止水板を設置している。【実施済み】	・防災センターにおいて、1階入り口に角落としを設置している。非常用電源は防水扉を設置し、耐水対策を行っている。【実施済み】	—	・本庁舎において、想定される浸水深に基づき、防災行政無線起動のための非常用仮設電源ルートを2階以上に設定・備蓄物資を本庁舎8階に配備【実施済み】	・庁舎の施設管理者が、耐水対策の確認を実施している。【実施済み】	・実施済み	・庁舎の施設管理者が、耐水対策の確認を実施している。	・水害時の対応に配慮した学校改築を継続中。	—	—		

項目	事項	内容	課題	関東地方整備局	内閣府	水資源機構	気象庁	東京都	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	墨田区	江東区	北区	荒川区	板橋区	足立区	葛飾区	江戸川区	
■排水計画作成及び訓練の実施	R	氾濫水を迅速に排水するため、排水施設情報の共有・排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	取り組み方針	・地域の特性を踏まえた排水機場の排水計画や排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画を検討【平成28年度～】	・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。【平成28年度～】	・排水支援が必要な場合に要請が円滑に行われるよう情報共有を行う。また、効率的な支援の実施のためには、関係機関との連携の事前検討や合同訓練、情報伝達体制の強化を予め実施できるように協力する。【引き続き実施】	—	・氾濫時に排水可能な排水機場や排水ポンプ車について確認し、国の排水計画の策定に協力していく【平成28年度～】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			H28取組状況	・排水計画の検討に着手	—	排水計画(案)の策定状況を把握するとともに関係機関への協力がどのような形で可能か検討を行った。	—	国の排水計画の策定に協力していく	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	R	排水ポンプ車出動要請の連絡体制を整備し、排水計画に基づく排水訓練の実施	取り組み方針	・機器操作訓練を実施【引き続き実施】	・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。【平成28年度～】	・排水支援が必要な場合に要請が円滑に行われるよう、連絡体制を整備する。【平成28年度～】 ・排水訓練に協力する。【平成28年度～】	—	・今後検討を進める。	・災害時における国土交通省との情報交換等に関する協定及び地域防災計画に基づき排水ポンプ車の出動を要請。【引き続き実施】	・排水ポンプ車出動要請について、河川管理者と連絡体制を整備していく。【平成28年度～】	—	—	・毎年実施している水防訓練において対応する。【引き続き実施】	・排水ポンプ車の出動要請について、河川管理者と連絡体制を確認し、排水訓練実施の可否について検討していく。	—	—	毎年実施している水防訓練において対応する。【引き続き実施】	—	—	—	—	・排水ポンプ車出動要請の連絡体制を整備し、排水ポンプ車の増強を河川管理者に求めていく。
			H28取組状況	・有事に備え、協定会社を対象とした機器操作訓練を実施	・「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」における検討を踏まえ、今後検討を行う。	平成28年11月30日に群馬県内の現場でトラックの運転、ポンプパッケージの設置、操作の訓練を実施した。	—	必要に応じて実施について検討	・災害時における国土交通省との情報交換等に関する協定及び地域防災計画に基づき排水ポンプ車の出動を要請する。	検討中	—	—	・毎年、5月の水防月間に、消防署と合同で、町会等の関係機関も参加した水防訓練を実施している。【引き続き実施】	「江東5区大規模水害避難等対応方針」に拡充を河川管理者に求めていく方針を策定。	—	—	毎年実施している水防訓練に河川管理者が所管する排水ポンプ車を使用し排水訓練の実施を要請する。	—	—	—	—	「江東5区大規模水害避難等対応方針」において排水機能の拡充を河川管理者に求めていく方針を策定。